

【陸別町(北海道)】 陸別町観光交流活性化促進地域協議会

1. 背景・目的

- 陸別町では、町所有の観光施設の運営を担う受け皿として、町民有志による有限会社が2社、第三セクターが1社設立。観光事業における官民連携体制のもと、集客も年々増加。
- 一方、高齢化の進行とともに観光施設の老朽化も進行。運営組織に余力がなく施設運営や各種イベントの事業継続に懸念。
- そのため、事業の効率化と新たな事業展開を図るため、複数の小規模な会社で行われてきた事業を一つの運営組織へ統合する。

2. 事業概要

- 観光・産業関連事業者や団体、金融機関、町によって構成されるプラットフォームを形成し、町の現状と課題、観光・産業ビジョンを協議し、具体的な解決策としての法人立ち上げや新たな事業展開等について検討。

3. 地域プラットフォームの取組概要

《陸別町観光交流活性化促進地域協議会》

(構成メンバー)

陸別町、(株)陸別町振興公社、商工会、商工会青年部、観光協会、観光関連事業者、帯広信用金庫陸別支店

(取組概要)

- 事業譲渡の方針検討
- 解散時残余財産の検討
- 定款の検討
 - ・設立時資本金規模の設定
 - ・出資割合・発行株式数に関する検討
- 発起人会運営
 - ・発起人の募集
 - ・発起人会運営支援
- 経営安定方策の検討
 - ・事業計画、組織計画検討
 - ・就業規則検討
 - ・外部人材、パートナー企業募集に関する検討



道の駅「オーロラタウン93りくべつ」

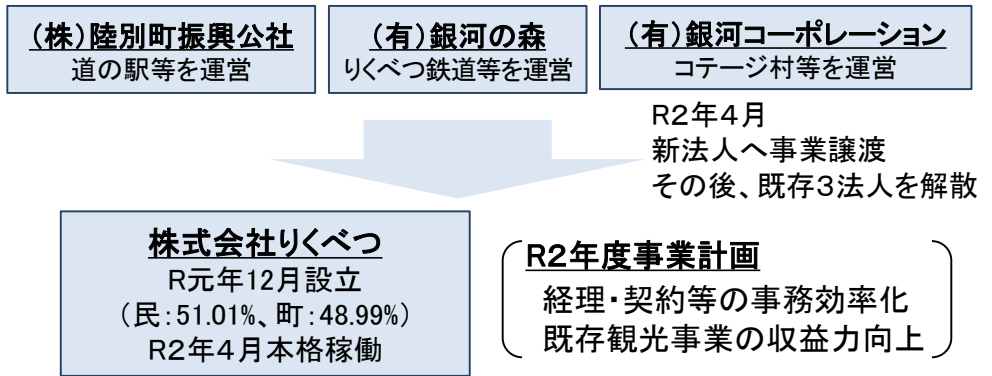


りくべつ鉄道

4. 取組成果

- 町と町内事業者・団体の出資により、観光施設等の運営を担う官民連携組織「株式会社りくべつ」を設立。
- 新法人が将来的に観光事業を包括的に担う組織となるため、経営人材、外部パートナー企業との連携策を策定。

《運営組織の統合状況》



5. 今後の活動計画

- 官民連携組織「株式会社りくべつ」により、観光・産業に係る事業を継続実施。
- プラットフォームを他事業へ発展的に展開。